

直江津工場

「信越シリコン」の主要生産工場を紹介する
工場探訪シリーズ。第2回目は、直江津工場です。



直江津港に隣接する直江津工場

最先端技術を支えるハイテク素材の生産基地として 歩みを続ける直江津工場

直江津工場は、当社工場の中で最も長い歴史を持ち、1927(昭和2)年にカーバイド、石灰窒素の製造を開始しました。その後、時代とともに進化を遂げ、現在では最先端技術を支えるハイテク素材の生産基地として存在感を発揮しています。

直江津工場

直江津工場は新潟県上越市にあり、セルロース誘導体やフォトレジストをはじめとする各種ファインケミカル製品や合成石英フォトマスク基板などを生産し、時代のニーズにえています。シリコン製品は、シラン製品をメインに生産しています。工場の敷地内には、「合成技術研究所」と「新機能材料技術研究所」があります。

●敷地面積: 560,000m²



合成技術研究所

独自の有機合成技術を駆使して、セルロース誘導体、合成性フェロモン、合成香料、特殊シランなどの研究開発を行っています。また、合成石英基板材料などの研究にも取り組んでいます。



新機能材料技術研究所

フォトレジストやフォトマスクブランクスなど、最先端の半導体関連材料の研究を行っています。

■直江津工場の取り組みがホームページに掲載されていますので、ご覧ください。
ホームページアドレス: http://www.shinetsu.co.jp/jp/company/society_aoetsu.html

TOPICS

上越市ってこんなところ

「越後の龍」を生んだ、自然豊かな魅力あふれるまち

新潟県の南西部に位置し、四方を海と山に囲まれた上越市。かの有名な武将 上杉謙信公の生誕の地であるとともに、豊かな自然に恵まれていることから米どころとしても知られ、海の幸・山の幸も豊富で、まさに食材の宝庫です。

毎年4月上旬～中旬に高田公園で開催される「高田城百万人観桜会」は、日本三大夜桜と称され、毎年各地からたくさんの観光客が訪れます。

●上越市ホームページ: <http://www.city.joetsu.niigata.jp/>

越後の龍と称される
上杉謙信公の銅像



「高田城百万人観桜会」の桜